



今年の運動会は、天気にも恵まれず開催日を決めるのに大変苦労しました。保護者の皆様もお仕事の都合など、ご苦労されたことと思います。当日はベストの天気とはいえませんでした。開始時間を早めるなど、皆様のご理解とご協力のおかげでスムーズに進行し、保護者競技を除くすべてのプログラムを終えることができました。ありがとうございました。

今年から3歳以上のクラスを異年齢保育に変え、初めての運動会でした。普段の生活で異年齢の子どもたちが生活を共にし、年下の子は年上の子の影響を受けたり、年上の子は年下の子に心配りをしたりと、子ども同士の育ち合いがどのクラスでも見られるようになってきました。運動会の練習でも、応援席は異年齢の色別にしました。その中から年少、年中、年長の子どもたちが同年齢で行なう競技に出て行きます。色別の応援など、子どもたちから声がたくさん出ていました。同年齢保育では見られない子どもの育つ姿を確認することができて、とても嬉しく思っています。また、昨年から2歳児たんぼ組の子どもたちは、保護者とは別の自分たちの席に座るようにしました。今年も運動会の歌を歌い、体操も上手にしていました。また、年長児のパラバルーンをしっかりと見ることができていました。嬉しい育ちの姿です。当日の様子をみどり組の保育日誌から振り返ってみたいと思います。

2週間延期となっていた運動会。今日、雨もほとんど降らずに行うことができた。

子どもたちは運動会ができる喜びからか登園して来るなり、テンションが高かった。年長児は緊張している様子も見られた。ほとんどの子が8時までに登園することができていた。昨日、みんなで決めた「最後まであきらめない」ということをみんなで確認し、気合を入れた。お父さん、お母さんがいっぱいいる中で運動会が始まった。年少児は、お母さんを見つけると近くまで行ってしまふことが目立った。最初の種目、パラバルーンでは裏表が逆になってしまい、子どもたちが混乱し、いつもの場所できないことが起きてしまった。それでも音楽がかかると、しっかり頑張ってきた子どもたちであつた。個人競技では、巧技台から着地する際に足を痛めてしまった子がいた。他の子たちも心配してくれていた。みんな最後まであきらめずに取り組んでおり、素敵な姿がたくさん見られた。竹馬も雨の降らない時にすることができた。低い竹馬に乗っている子も途中で倒れてしまっても、そこから再び乗ってゴールを目指し、到着することができた。練習の成果を発揮でき、一人一人の頑張りをすごく感じることもできた。ボール投げは2位だったが、最後まであきらめずに頑張る姿を見ることができた。雨で延期になったが、今日まで運動会に向けて頑張ってきたこと、「最後まであきらめないこと」など、一人一人の成長につながったと思う。また、年長児は保育園最後の運動会に全員が参加でき、何より良かったと思う。

既に1年の後半に入っていますが、運動会を境にどのクラスの子どもたちも大きく成長します。一人一人の子どもたちがさらに充実した園生活を送り、自ら育つ意欲を高めていきたいと思っています。今後ともご理解とご協力をお願いします。 園長 平野弘和

当初の運動会予定日(10/14)を雨のために休園しましたので、その代わりとして12月29日(金)を通常保育とし、翌日の30日(土)を自由保育とします。ご了承ください。